



濁川中だより

〒950-3134

新潟市北区新崎 5437 番地

Tel 025-259-2150

<https://blog.city-niigata.ed.jp/nigorikawa/>

共に咲かせた新しい華

心を合わせ、仲間と共に歌声を創り上げた合唱祭でした

みんなで一生懸命練習した成果を発揮しても、賞を競うことでこれまでのがんばりが正当に評価されないクラスが出てしまう。すべてのクラスが、笑顔で「頑張ったね」と称え合うものにできないか。この数年、私たち教職員が抱えていた課題でした。昨年、「合唱コンクール」だった行事名を「合唱祭」に変更し、生徒と思いを共有しながら、少しずつ準備を進めてきました。

そして今年度、「すべてのクラスに賞を」という合唱祭に一步を踏み出しました。

生徒は合唱祭で何を学んだのか ～生徒の振り返りより～

1年生

クラス全員の団結力を学ぶことができました。団結力の意味がよく分かったし、みんなで歌を歌うのが楽しかったです。歌うタイミングとか、音程がよくわからないことが多いので、それを次の目標にして頑張っていきたいです。

実行委員として人前に立って引っ張る大変さを感じました。前に立つ人がみんなの前で悩んでいる姿を見せると、流れも悪くなります。準備の大切さを感じました。

合唱祭を通して、今まで知らなかった歌のよさを学ぶことができました。みんなで団結して1つの歌を一生懸命に歌えたことや、体育祭の時よりもみんなで協力できたことが成長できたと思いました。

仲間とのかかわりが成長できました。最初はみんな歌詞も覚えていなかったし、声もバラバラだったけれど、練習をやるにつれて歌詞も覚えて声もそろってきて、成長したなど感じました。

2年生

みんなで協力することで一体感が生まれ、クラスみんなで楽しむことができた。最後はさらにみんなの仲がよくなり、最高の雰囲気になれた。

みんなで協力すれば色々なことに挑戦できて、みんなで楽しんで、みんなで喜んで、みんなでいいことを分けて、いい合唱ができた。

1つ1つ丁寧に練習していけば、できないこともできるようになれるし、クラスみんなで楽しめば、最高のものにできると分かった。

成長できたことは、前の年よりも声を大きく出せたところで、学んだことは、発音の仕方や音程の取り方です。



3年生

すごく難しい曲に挑戦して、うまくいかないことがたくさんあったけれど、全パートが息を合わせ、練習することができてとてもよかったと思う。最後の合唱祭だったけれど、悔いはない!



協調性が増した気がしました。同じパートどうし、音程確認をしたし、合わせ練習では、どこが悪いか改善することができたからです。

リーダーをあまりやってこなかったのが、慣れていなくて分からなかったことが多くて、リーダーの難しさを学んだ。

自分だけ頑張っても意味がないから、みんなで協力することはやっぱり大事だと思った。3-2のキズナがさらに深まった合唱にすることができたからよかった。卒業に向けて、自分たちでさらにいいクラスにしていきたい。

合唱祭実行委員長

今年は「新華～共に咲かせる新しい華～」というスローガンのもと、それぞれのクラスで決めた目指す姿を目標に今まで練習に頑張って合唱祭を成功させることができました。これまで、合唱祭を作り上げていく上で支えてくださった先生方、大変な時も頑張ってくれた実行委員やパートリーダーの皆さん、そして全校の皆さん本当にありがとうございました。

今年は歌うことだけでなく聴くことも楽しんで欲しいという思いから、合唱新聞を皆さんに配っています。合唱新聞では各クラス、学年での合唱への取り組みをまとめました。全校の演奏を聴いてみて、「すごい」と思ったところがあったと思います。ぜひそれを伝えてみてください、素晴らしい合唱祭を共に創った仲間同士で褒め合ってください。褒め合うことで合唱祭で身につけた団結力がより強いものからこの学校生活、1、2年生は来年の合唱祭、3年生はこれからの人生で生かしていきましょう。

合唱祭が終わり学校生活も残り半年になりました。合唱祭で身につけた団結力を生かして残り半年の学校生活を充実したものにしていきましょう。

答えは生徒たちが出しました

生徒たちの振り返りから、団結して創り上げることの楽しさ、嬉しさをかみしめていることが分かりました。合唱祭実行委員会が自分たちで考えて作成した「合唱新聞」も、互いの歌を聴いてほしいという強いメッセージが伝わってきます。生徒たちは、「最優秀賞」よりももっと大きなものをつかんだ、といえるようです。

当日の合唱祭後、匿名のお電話で「毎年合唱祭を参観しているが、賞を変更した今年が一番素晴らしかった」とお褒めの言葉をいただきました。ありがとうございました。

また、今年は「音楽に親しむ時間」として、新崎甚句保存会の皆様と株式会社ナミックスの社員様のバンド「FUSEES」をお迎えしました。楽しい時間を過ごしました。



前期の頑張りとは後期への誓い 10月11日前期終業式で発表しました

私の前期を振り返っての反省は、学習面では、先生の話姿勢をよく聞き、ノートを見やすくしていねいにとることなど、集中して授業に取り組むことができました。しかし、一方で、毎日の家庭学習をこつこつ取り組むことができず、小テストや単元テストに向けて、勉強が足りなかったと後悔しています。後期からは、定期テスト前だけでなく、毎日計画的に学習を進めていきたいです。生活面では、前期は時間を守って生活しようと心がけることができました。さらに充実した学校生活を送るために、これからは、係の仕事を責任をもってやり抜いたり、合唱祭などの学校行事に真剣に取り組んだりして、前期以上に充実した学校生活にしていきたいです。そして、自分自身をもっと成長させていきたいです。



僕が前期頑張ったことは2つあります。1つ目は勉強です。勉強では、テストの点数を上げるために、ノートのとり方を工夫したり、自主学習をしたりして頑張りました。しかし、まだまだ取り組み方がならず、点数は全然上がりませんでした。



2つ目は、クラブでの活動です。僕はバスケットボールをしています。クラブでは、新しいポジションになって最初はすべてうまくいきませんでした。それでも練習を重ねるごとに少しずつ自分でもうまくなっていると感じてきました。

勉強もクラブもまだまだ取り組み方が足りないのので、後期は、自主学習をもっと多くしたり、自主練習をして、もっと頑張っていきたいです。

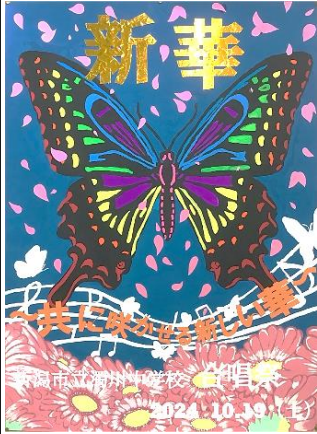
前期は最高学年として「受験」を意識した勉強に取り組みました。自分では学校を選択して臨む受験ですが、私は今のところ将来の夢ややりたいことを「これだ」と決めていません。そこで、将来の選択肢の幅を広げようと考え、そのためには多くの分野を高校段階であらかじめ学ぶことが必要だと感じました。進学に力を入れている学校を選び、そのために一生懸命勉強をするという選択肢もありますが、私は自分のレベルにあった高校を選択したいと考えています。そのためにも、まずは自分自身のレベルアップに挑戦し、日々の授業への積極的な参加をはじめ、塾での自主学習に取り組みました。実力テストでは安定した点数を取り続けることが今のところできています。実力テストは徐々にレベルが上がっていて、より応用問題が増えて点数を維持するのが大変になりました。小問題では比較的解きやすい問題が多いため、そこを落とさずにケアレスミスをなくすることが大切です。そこで過去問を解き、ワークやプリントでの復習をこまめに行いました。



行事では、最高学年として挑戦する体育祭になりました。私は男女種目の運営の手伝いをする中で、軍を引っ張っているリーダーの苦勞を知りました。そこで、他学年の手本になれるように応援やダンスを頑張りました。リーダーを支えて仲間と協力し、体育祭を成功できたことはとても嬉しかったです。

このように挑戦した前期が終わり、後期が始まるとすぐに合唱祭があります。私たちのクラスは群青を歌います。音楽の時間ではパートリーダーを中心に、音程やリズムの練習、表現の練習に励んでいます。今年から優秀賞等がなくなり、すべてのクラスに賞が贈られることになりましたが、賞を目指すだけでなく、観客の記憶に残る合唱を創り上げたいと思います。いよいよ受験に向けて勉強に本腰を入れることとなります。自分の掲げた目標を達成し、未来に向けて羽ばたけるように頑張りたいです。

キラリ☆新華の瞬間☆ 真剣なまなざしが素敵でした



美術部全員が協力して制作しました

美術部部长

今年の合唱祭のポスターは、スローガンの「新華」をテーマに、より新しさが伝わるようにしました。このポスターの主演は蝶です。さなぎから成虫に変態することを進化とし、花の蜜を吸う動物なので、蝶にしました。下には「希望」「前向き」「常に前進」という花言葉があるガーベラを咲かせました。周りには花びらを散らし、蝶が舞い上がっているような臨場感を出しています。このポスターが合唱祭を盛り上げ、新しい華を咲かせるきっかけになってくれたら嬉しいです。

